

日 本 社 会 病 理 学 会

第 1 6 回 大 会

報 告 要 旨 集

開 催 校：淑徳大学

日 時：2000年9月23日（土）・24日（日）

会 場：淑徳大学社会学部（千葉市中央区大巖寺町 200番地）

大会日程

第1日 9月23日(土)

11:30~13:00	理事会	(6号館201号)
12:30	受付開始	(6号館入り口)
13:30~13:40	開会式	(6号館102号)
13:45~17:00	シンポジウム	(6号館102号)
17:10~17:50	総会	(6号館102号)
18:00~20:00	懇親会	(3号館〔研究棟〕1階 会議室)

第2日 9月24日(日)

9:00	受付開始	(6号館入り口)
9:30~12:30	自由報告部会Aセッション	(6号館101号)
	Bセッション	(6号館301号)
12:30~13:30	休憩	
13:30~16:30	ラウンドテーブル	(6号館201号)
16:35~16:45	閉会式	(6号館201号)
*会員控え室 (6号館103号)		

大会参加費：一般会員3,000円(大学院生1,000円)

懇親会費：3,000円

【備考】

- ・大会本部は社会学研究室(担当：時井)です。
- ・報告時に配付するレジュメ・資料は、報告者があらかじめご用意ください。
- ・当日の連絡先

淑徳大学社会学部社会学研究室(担当：時井)

TEL代表番号：

第 1 日 9 月 2 3 日 (土)

シンポジウム

テーマ 「少子・高齢化社会の現状と課題」

13:45～17:00 (6号館102号)

オーガナイザー

辻 正二 (山口大学)

報 告

1. 家族問題としての少子化の現状と課題

竹村 祥子 (岩手大学)

2. 過疎農山村社会における高齢者福祉の現状と課題

高野 和良 (山口県立大学)

3. 九州旧産炭地における高齢者福祉の現状と課題

— 元炭鉱労働者塵肺認定患者を事例として —

坂岡 庸子 (久留米大学)

第 2 日 9 月 2 4 日 (日)

自由報告部会

9 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0

Aセッション

(6号館101号)

司 会

小宮信夫 (ライフデザイン研究所)

報 告

1. 逸脱性判断の諸文化的コンテクスト間における非宥和性
長谷川 敬人 (淑徳大学大学院)
2. 社会的ジレンマ問題の解決に向けて
— ゲーム論的アプローチは社会的ジレンマを解決できるか —
富坂 健治 (大正大学大学院)
3. 逸脱に関するシステム論的考察
松本 真一 (淑徳大学大学院)
4. 権力の利害—全能接合モデルと臨床的政策構想
内藤 朝雄 (東京大学大学院)

第 2 日 9 月 2 4 日 (日)

自由報告部会

9 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0

Bセッション

(6号館301号)

司 会

庄司 洋子 (立教大学)

報 告

1. 現代のアメリカにおける性的虐待

— 家族ライフスタイル多様化との関連から —

栗山 直子 (大阪市立大学大学院)

2. 子ども虐待を生む要因と医療の役割

花野 典子 (淑徳大学大学院)

3. 情緒的に虐待された子どもたち

— 情緒的虐待の認定・評価・介入・処遇の臨床社会学をめざして —

増田 周二 (東北学院大学)

4. 20世紀はじめにおける米国医学への「科学」の導入

— 医師会主導の医学教育改革を通して —

菊井 高雄 (宮崎医科大学)

第 2 日 9 月 2 4 日 (日)

ラウンドテーブル

テーマ「最近出た社会病理・社会問題研究書からの展望」

13:30～16:30 (6号館201号)

司会 仲尾 唯治 (山梨学院大学)

1. 清水新二著『酒飲みの社会学』（素朴社）をめぐって

報告 清水 新二 (国立精神神経センター精神保健研究所)

討論 岩井 阿礼 (淑徳大学)

2. 矢島正見編著『男性同性愛者のライフヒストリー』、『女性同性愛者のライフヒストリー』（学文社）をめぐって

報告 矢島 正見 (中央大学)

討論 及川 卓 (及川心理臨床研究所)

